

2026年1月9日

いわき市への「企業版ふるさと納税活用支援サービス」提供の開始について ～地域課題解決プラットフォーム「river」を利用した地方創生支援～

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、地方創生を目的とした取組みの一環として、いわき市に「企業版ふるさと納税活用支援サービス（以下、本サービスとします）」の提供を開始しましたのでお知らせいたします。

本サービスを利用し、地方創生プロジェクトの実現に向けていわき市と当行が連携した取組みを開始することとなりました。

いわき市においては、ホームタウンとなっているいわきF Cの新スタジアム建設についても企業版ふるさと納税を活用する等、地方創生の推進のため様々な事業に取り組んでおり、今後、プラットフォーム「river」を通じてプロジェクトを発信する準備を進めていく予定です。

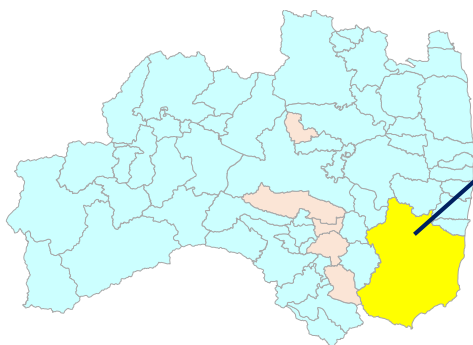
当行は本サービスを通じて、地方公共団体と民間企業をおつなぎし、地域課題の解決や地方創生事業の活性化を応援することで、これまで以上に地域経済の発展に貢献してまいります。

記

1. 提供開始先 いわき市

2. いわき市の取組みについて

【いわき市】



【いわき市概要】

人口：313,110人（令和7年12月1日現在）
面積：1,232.51平方キロメートル

【主な地方創生プロジェクトの取組み】

- ・スポーツ交流推進事業
- ・スポーツによる人・まちづくり推進事業
- ・キャリア教育推進事業
- ・いわきアカデミア推進事業
- ・未来につなぐ人材応援事業（奨学金返還支援事業）
- ・いわきF C・新スタジアム建設プロジェクト

（引用元：いわき市ホームページ）

※当行がサービスを提供する地公体は6先となります。

3. プラットフォーム概要



プロジェクト策定支援から企業へのプロジェクト提案により、地域課題解決を目的とした寄附の実現を目指します。

4. 関連するSDGs



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以上

東邦銀行